

平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 パシフィックシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3847 URL <http://www.pacific-systems.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 永史
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 杉山 一彦 (TEL) 048-845-2200
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,934	9.1	△12	—	△20	—	△17	—
29年3月期第1四半期	1,773	8.3	△62	—	△75	—	△54	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 △51百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △58百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	△10.77	—
29年3月期第1四半期	△36.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	6,070	3,883	64.0
29年3月期	6,425	4,058	63.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 3,883百万円 29年3月期 4,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	9,543	7.5	550	△11.6	556	△10.4	373	△8.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社、除外 一社

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

30年3月期1Q	1,480,000株	29年3月期	1,480,000株
30年3月期1Q	287株	29年3月期	287株
30年3月期1Q	1,479,713株	29年3月期1Q	1,479,713株

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたって注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益及び雇用情勢の改善や設備投資の持ち直しなどを背景に緩やかな景気の回復基調が続きました。今後の景気の先行きにつきましても、海外経済の不確実性等に留意する必要がありますが、引き続き回復基調が続くと予想されます。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、ソフトウェア投資は堅調に推移しました。

このような状況のもと、当社グループは17中期経営計画(2015年度～2017年度)の基本方針に従って、主要事業の推進に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、機器等販売、システム販売及びシステム運用・管理等のセグメントで増加し、1,934百万円(前年同四半期と比べ9.1%の増収)となりました。損益につきましては売上高の増加等により、営業損失12百万円(前年同四半期は営業損失62百万円)、経常損失20百万円(前年同四半期は経常損失75百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失17百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失54百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

①機器等販売

売上高は機器販売の増加等により、399百万円(前年同四半期と比べ17.8%の増収)となりました。セグメント損益は売上高の増加により、7百万円の利益(前年同四半期は7百万円の損失)となりました。

②ソフトウェア開発

売上高は前年同四半期に期ずれ案件の売上があったこと及び開発案件の減少により減収となり、126百万円(前年同四半期と比べ51.1%の減収)となりました。セグメント損益は売上高の減少及び販売費の増加により、7百万円の利益(同79.2%の減益)となりました。

③システム販売

売上高は生コン協組システムで大型案件の売上があったこと及び画像処理システムの受注が増加したこと等により、627百万円(同45.4%の増収)となりました。セグメント損益は売上高の増加及び販売費の減少により、95百万円の利益(前年同四半期は3百万円の利益)となりました。

④システム運用・管理等

売上高はシステム運用支援やデータセンタ業務が増加したため、780百万円(前年同四半期と比べ5.1%の増収)となりました。セグメント損益は売上原価の増加により、175百万円の利益(同2.0%の減益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.3%減少し、3,549百万円となりました。これは、主に現金及び預金が371百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が851百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%減少し、2,520百万円となりました。これは、主に無形固定資産その他に含まれているソフトウェアが218百万円増加したものの、無形固定資産その他に含まれているソフトウェア仮勘定が238百万円減少したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.5%減少し、6,070百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて9.7%減少し、1,762百万円となりました。これは、主に買掛金が253百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.0%増加し、423百万円となりました。これは、主に固定負債その他に含まれているリース債務(固)が19百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.6%減少し、2,186百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.3%減少し、3,883百万円となりました。これは、主に株主配当金の支払が125百万円あったこと及び親会社株主に帰属する四半期純損失を17百万円計上したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね当初予想通りに推移しており、通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表した予想に変更はありません。

当連結会計年度(平成30年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高9,543百万円、営業利益550百万円、経常利益556百万円、親会社株主に帰属する当期純利益373百万円を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	845,456	1,217,136
受取手形及び売掛金	1,887,939	1,036,605
リース投資資産	429,331	442,117
商品及び製品	93,225	97,587
仕掛品	323,865	455,423
原材料及び貯蔵品	38,191	33,567
その他	256,036	268,570
貸倒引当金	△1,960	△1,019
流動資産合計	3,872,083	3,549,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	652,496	641,870
土地	531,977	531,977
その他(純額)	417,389	446,408
有形固定資産合計	1,601,862	1,620,255
無形固定資産	410,439	385,631
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	209,090	183,271
その他	359,689	367,452
貸倒引当金	△27,646	△36,337
投資その他の資産合計	541,133	514,386
固定資産合計	2,553,435	2,520,274
資産合計	6,425,519	6,070,263
負債の部		
流動負債		
買掛金	694,868	441,044
未払費用	258,576	615,278
未払法人税等	144,788	3,443
賞与引当金	347,587	152,851
アフターコスト引当金	44,398	32,694
受注損失引当金	-	953
その他	461,202	516,272
流動負債合計	1,951,422	1,762,538
固定負債		
退職給付に係る負債	2,357	4,135
その他	413,005	419,590
固定負債合計	415,363	423,725
負債合計	2,366,785	2,186,263

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	777,875	777,875
資本剰余金	239,946	239,946
利益剰余金	2,960,530	2,820,446
自己株式	△462	△462
株主資本合計	3,977,889	3,837,805
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,145	123,087
退職給付に係る調整累計額	△59,301	△76,894
その他の包括利益累計額合計	80,844	46,193
純資産合計	4,058,733	3,883,999
負債純資産合計	6,425,519	6,070,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,773,081	1,934,886
売上原価	1,423,952	1,512,595
売上総利益	349,129	422,290
販売費及び一般管理費	411,968	435,076
営業損失(△)	△62,838	△12,785
営業外収益		
受取利息	9	0
受取配当金	2,268	2,294
受取手数料	266	540
補助金収入	1,157	2,462
その他	1,199	1,080
営業外収益合計	4,901	6,378
営業外費用		
支払利息	401	316
売上割引	1,457	505
貸倒引当金繰入額	15,000	10,000
その他	691	3,097
営業外費用合計	17,550	13,919
経常損失(△)	△75,487	△20,327
特別損失		
固定資産除却損	0	353
特別損失合計	0	353
税金等調整前四半期純損失(△)	△75,487	△20,680
法人税等	△20,903	△3,613
四半期純損失(△)	△54,583	△17,067
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△54,583	△17,067

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△54,583	△17,067
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,862	△17,057
退職給付に係る調整額	1,882	△17,593
その他の包括利益合計	△3,980	△34,650
四半期包括利益	△58,564	△51,717
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△58,564	△51,717
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア 開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	339,303	259,479	431,323	742,975	1,773,081	—	1,773,081
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80	3,063	212	4,019	7,376	△7,376	—
計	339,383	262,542	431,535	746,995	1,780,457	△7,376	1,773,081
セグメント利益又は損失(△)	△7,279	33,638	3,959	178,864	209,183	△272,022	△62,838

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△272,022千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア 開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	399,860	126,882	627,294	780,847	1,934,886	—	1,934,886
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	8,416	2,192	4,799	15,408	△15,408	—
計	399,860	135,299	629,486	785,647	1,950,295	△15,408	1,934,886
セグメント利益又は損失(△)	7,835	7,009	95,586	175,272	285,705	△298,490	△12,785

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△298,490千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等
あります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。